

オリンピック・パラリンピック推進事業として、ボッチャの体験をしました。

11月21日（木）、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、スポーツの価値や効果を再認識し、障がい者・障がい者スポーツへの理解を深めるため、豊田市立特別支援学校の酒井教頭先生と矢部先生を本校にお招きし、パラリンピック公式種目であるボッチャの体験を実施しました。

体験実施前の11月14日には、事前学習として、パワーポイントを使って障がい者スポーツ等について学びました。

体験当日は、豊田市立特別支援学校の先生方からご指導をいただきながら、教員チームも交じって、楽しみながら熱戦が繰り広げられました。最後に講師の先生方の模範演技が披露されると、大きな拍手が送られていました。

第21回日本ボッチャ選手権大会が12月20日からスカイホール豊田で行われるということで、そのご紹介もいただき、生徒も大いに関心を持った様子でした。

ボッチャの楽しさを教えてくださった豊田市立特別支援学校の先生方、どうもありがとうございました。

